

令和7年度 砺波市当初予算の骨子

1 予算の特徴

令和7年度は、「第2次砺波市総合計画（後期計画5年間）」の4年目に当たり、重点的かつ優先的に実施すべき施策である「10WAVEプロジェクト」について、その波及効果も期待しながら、事業の着実な進捗に努めることで、計画に掲げる将来像「～庄川と散居が織りなす花と緑のまち～ もっと元気 ほっと安心 ずっと幸せ “やっぱり砺波”」の実現を目指すものであり、

新年度予算は、「第2次砺波市総合計画」の基本方針である

- ・基本方針1 **と**もに輝き支えあう 人づくり
- ・基本方針2 **な**ごやかな暮らしを育む 安心づくり
- ・基本方針3 **み**らいに活力をつなげる まちづくり
- ・共通方針 協働と持続可能な自治体経営

の着実な実施に向けて、

「となみ暮らし魅力アップ予算V」

として編成したものです。

一般会計当初予算としては合併後最大となる239億9,200万円、今年度（令和6年度）との比較では5億4,800万円の増とし、人件費や扶助費など義務的経費が増大する中でも事業の積極的な展開を図ってまいります。

特に、防災拠点となる新庁舎整備の基本計画策定を進めるとともに、21地区の自主防災会との連携強化による地域防災力の向上や、子育て環境の充実と少子化対策・移住定住支援策の推進、公共施設照明LED化などのGX推進、小中学生向け電子書籍サービス導入などのDX推進、地域公共交通の最適化など、社会的要請に応え、本市の持続可能性を高める事業に取り組みます。さらには、屋敷林の保全支援、チューリップなど本市の特色を生かしたまちづくり事業にも併せて取り組み、事業の着実な進捗を図ることで、本市で暮らす魅力をさらに高め、市民の皆さんにも、新しく住まいを求める皆さんにも「住みよいまち 砺波」、「選ばれるまち 砺波」を目指すものです。

2 基本方針

(1) 第2次砺波市総合計画の実現

第2次砺波市総合計画の3つの基本方針及び共通方針に則し、本市の将来像の確実な実現を目指すものです。

(2) 「10WAVE プロジェクト」の着実な実行

WAVE 1【つなぐ】子育て応援プロジェクト	WAVE 6【備える】地域防災力プロジェクト
WAVE 2【拓く】質の高い学びプロジェクト	WAVE 7【活かす】生活基盤等マネジメントプロジェクト
WAVE 3【支える】健康づくりプロジェクト	
WAVE 4【選ばれる】となみ(1073)暮らし応援プロジェクト	WAVE 8【結ぶ】地域公共交通プロジェクト
	WAVE 9【稼ぐ】産業振興プロジェクト
WAVE 5【魅せる】情報発信プロジェクト	WAVE10【受け継ぐ】循環型社会プロジェクト

(3) 重点施策

- ①となみ(1073)暮らし応援プロジェクト ②新庁舎整備 ③教育の充実
- ④防災対策 ⑤出産・子育て支援 ⑥チューリップのまちづくり
- ⑦GX推進 ⑧地域公共交通の最適化 ⑨農業振興 ⑩商工業振興
- ⑪観光推進 ⑫DX推進

3 個別主要事業

(主な新規・拡充の市単独事業 GX推進 DX推進)

WAVE 1	こどもの居場所づくり事業、病児保育事業実施委託事業
WAVE 2	小中学生向け電子書籍サービス事業、海外留学支援奨学資金給付事業
WAVE 3	带状疱疹予防接種費用助成事業、子どもインフルエンザ予防接種事業
WAVE 4	となみ(1073)暮らし応援プロジェクト (<u>砺波型サステナブル住宅重点支援</u>)
WAVE 5	スマート窓口対象事務拡大事業、縁結び・交流事業等広告事業
WAVE 6	<u>被災者生活再建支援システム導入事業</u> 、洪水ハザードマップ改定事業、庁舎整備事業(基本計画策定)、 <u>クマ対策推進事業</u>
WAVE 7	砺波チューリップ公園再整備事業(南門周辺工事ほか) 庄川水記念公園再整備事業、基幹配水管耐震化工事(水道事業会計)
WAVE 8	チョイソコとなみ運行事業、城端線・氷見線活性化等調査事業
WAVE 9	商工業振興助成金、工業団地造成事業(工業団地造成事業特別会計)
WAVE10	<u>置き配ボックス購入補助事業</u> 、 <u>公共施設照明LED化事業</u> 、 <u>剪定枝リサイクル大作戦</u>

その他：総合計画策定事業、文書管理適正化事業、地区集会施設整備事業
パイロットオフィス事業、ゴールデンエイジステップアップ補助事業
砺波総合病院総合情報システム更新及びシステム連携